

令和4年  
夏号

vol.40

# さくら

sakura



## ごあいさつ

世界中が新型コロナウイルス感染症や戦争により不安な生活を強いられている状況です。そんな中でも季節は過ぎ、今年度さくらえんには5名の新入職員、徳心会全体では23名の新入職員が入職しました。大学や専門学校で福祉の勉強をしてきた人もいれば、高校を卒業しゼロからのスタートを切る人もいて、その顔触れは様々です。

4月には感染対策を行いながら、入社式・新入職員合同研修を開催しました。研修では法人の歴史や理念、サービスマナー、感染症対策や事故防止などの法定研修、チームワークの大切さを学ぶためのニュースペーパータワー作りなどを実施し、最後に新入職員から一人ずつ自身の将来についての決意表明をしました。社会人としての第一歩を福祉の道に進もうと決めた彼らの目は輝いていました。育成にあたる先輩、上司は彼らの目の輝きを失わせないように、思いやりと熱意をもって指導にあたらなくてはならないと強く感じました。

そんな彼らも入社後3か月が経過しました。はじめはご利用者と話をするにも緊張していた彼らですが、今では新しい環境にも慣れ、ご利用者からも頼られる存在になってきました。彼らが5年後、10年後に更に成長しさくらえんはもちろん、日本の福祉の将来を担っていくことを強く願っています。

介護3・4課 課長 塩田勝



### 法人理念

「働き易い職場を創り、快適なサービスを提供する。」



# 新入職員メッセージ



稲葉 あずさ  
(2課・Aユニット)

実習でお世話になったことがきっかけでさくらえんへの入職を決めました。配属されてから今日までの間、課長や先輩職員のみなさまがいつも気にかけてくださり、わからない部分を丁寧に指導して下さいます。これからもっと良い介護ができるよう努力し、成長していきたいです。

私は、3月に高校を卒業し4月にさくらえんに入職しました。経験や知識がないため職員のみなさまにはご迷惑をおかけすることが多々あると思いますが精一杯頑張りますのでよろしくお願いいたします。入職してから今現在仕事の流れを覚え独り立ちはまだ先ですが早く先輩職員のように1人で行い同じユニットで働いている職員の方に任していただけるようにもっと精進してまいります。



小林 まりん  
(2課・Bユニット)

実習とアルバイトがきっかけで入職を決めました。施設の雰囲気も明るく、何より先輩職員の方々が優しく丁寧に指導してくれます。まだまだ慣れない業務もあって不安もありますが、ひとつずつ出来るように頑張りたいです。



水越 一京  
(2課・Dユニット)

介護実習がきっかけでさくらえんに就職しました。私はコミュニケーションに苦手意識があるので、ご利用者の何気ない一言や表情を見逃さないように日々心がけています。一日一日を大切に、ご利用者に居心地の良い介護を提供していきたいと思っています。



永田 聖  
(3課・Dユニット)

インターンに参加したことがこの職場で働きたいと思ったきっかけでした。今はまだ半人前ですが、優しく心強い素敵な先輩方の期待に応えたい！抱えている不安を自信に変え、ご利用者の方々に幸せになっていただけるサービスを提供できる介護士を目指して頑張ります！よろしくお願いいたします！



岡野 和太  
(4課・Aユニット)

## 栄養係コラム

# 郷土食



さくらえんでは、毎月季節にあわせた行事食と、各地域の郷土食の提供、昨年度からは新たな試みとして他国籍料理の提供を行っています。今回ご紹介するのは…5月にご提供しました「静岡県の郷土食」です。



### 【メニュー】

- ・ごはん ・静岡おでん ・セロリとちくわのきんぴら
- ・いけんだ煮味噌 ・お茶プリン

静岡県でよく食べられる料理や食材を使用したメニューにしました。

静岡おでんは、濃口醤油を使用し黒っぽいだし汁が特徴です。

だし粉や青のりをかけて食べることも多く、地元では「しぞ〜かおでん」と呼ばれているそうです。

セロリを使用したきんぴらは珍しいですが、静岡県ではセロリが豊富に収穫されます。

今回は七味が効いた味付けに仕上げました。

いけんだ煮味噌も聞き慣れないですが、地元の漁師がその日に取れた魚介類を鍋で煮て、味噌で味付けして食べたのが始まりと言われています。

今回は野菜と魚を具沢山にしたことで、食べ応えのある1品となりました。

静岡県は、地勢・気候などの環境がお茶の栽培に適しており、現在、全国の茶園面積の約40%を占める日本一の茶どころとなっています。デザートは静岡県産お茶プリンを提供しました。

今後も季節や行事にちなんだメニューを考え、ご利用者のみなさまに満足していただけるよう努めてまいります。

総務課 栄養係 高橋佳浩

## お花見さんぽ・特養

お花見に行きました！久しぶりの外出です。ふっくらと花を付けた満開の桜は、とても見事でした。桜を見つめるみなさまの穏やかな表情を見ていると、季節を感じることの大切さを実感します。

今後もみなさまの笑顔に多く出会えるよう、新型コロナウイルス対策を行いながら、少しずつ行事を再開していけるよう取り組んでまいります。

介護4課 係長 飯野賢一



## ビンゴ大会・デイサービス



「いつもの活動の方がいい」と話していた方も、いざビンゴが始まるとカードを見ながら「番号がきた！」、「きて欲しい番号がまだこない」と夢中な様子。また彩りよく並べられた景品を見て、「まあ、素敵ね」、「これがいいわ」などと景品獲得に密かに闘志を燃やす方もいらっしゃいました。

ご家族からは、「ビンゴの話をよくしてくれましたよ」、「ビンゴの景品を活用しています」とのお話もいただき、ご本人だけでなくご家族も楽しめたイベントになったのではないかと考えています。

介護1課 小木曾陽介

# 医務課コラム



## 私のおすすめ図書 「名犬チロリ」

みなさんセラピードッグをご存じですか？この本は日本で初めてセラピードッグについて書かれた本です。犬と関わることで表情のなかった人が笑顔になったり、犬にボールを投げるためにリハビリに積極的に関わり始めたり、認知症で発語のなかった人が犬の名前を呼んだりと様々なエピソードがちりばめられています。

動物の人に与えるパワーが段々と認められ老人福祉施設や大学病院の小児科などセラピー犬が活躍する場が少しずつ増えてきているようです。動物や赤ちゃんは言葉は話せませんが癒す力をもっているようです。新型コロナウイルス感染症が落ち着いてアニマルセラピーがもっと知られてみんなの笑顔が増えるといいなと想像を膨らませています。

医務課 赤坂真理美

# 居宅介護支援事業所 さくらえん

在宅での介護が必要になった方やそのご家族が、安心して在宅生活を送ることができるよう、サービス計画（ケアプラン）の作成やサービス調整、サービスの効果の確認（モニタリング）を行なっています。介護に関してお困りのことがございましたら、どうぞお気軽にご相談ください。

☎ 0422-51-5550

## 家族介護支援プログラム

さくらえんでは、地域のみなさまに向けて介護相談や介護者教室などを開催しています。

今年度は、介護にお悩みやお困りの方の「こころのリフレッシュ」を図るべく、さまざま企画をご用意しております。

9月には「フラワーアレンジメント」を開催予定です。素敵なお花に囲まれ、「ほっと」一息つきませんか？ご参加お待ちしております

ご興味のある方は下記担当者までお問い合わせください。

電話：0422-51-5550 担当者：瀬戸口・佐藤

## 地域サロン

新型コロナウイルスの影響で現在は下記の営業を見合わせております。再開した際にはご利用お待ちしております。

### 休業中

毎週木曜日～日曜日  
11:30～13:30  
ランチ営業（1日20食限定）  
毎週日曜日  
14:10～16:00  
「喫茶やすらぎ」カフェ営業



# さくら VOL.40



発行 社会福祉法人 徳心会  
特別養護老人ホームさくらえん 広報委員会  
〒180-0021 東京都武蔵野市桜堤2丁目8番31号  
TEL. 0422-51-5550 FAX. 0422-51-5807

発行人 園長 中島祥一  
編集人 広報委員長 瀬戸口勲  
発行日 令和4年7月15日  
E-mail sakuraen@tokushinkai.jp  
H P https://tokushinkai.jp/



※写真につきましては、ご利用者およびご家族の了解を得て掲載しております。  
※撮影のため一部マスクをはずしております。

## こころのは



さくらえんの周辺には緑が多いため、涼しい木陰がたくさんあります。

ウォーキングに最適！と思いますが、さすがに夏真っ盛りとなると熱中症対策が大変重要です。①水分補給 ②涼しいウェア ③時間帯に注意して、猛暑に負けない体作りを目指しましょう。

総務課 本多紘子